

有り難いことに、年始ともなればお付き合いのある友人、知人から便りをもらう。普段、よく話したり会ったりする仲間があれば、この年末年始の便りのみのつながりもある。いずれにしても、ほんの少しでも私のことを気遣って便りをくれるのだから、それは本当に嬉しいモノである。

そんな中、特に幾人かの手紙や E-mail を読みながら、ふと考えたことがある。

クリスマスの時期、元・マクラーレンのメカニック、V(仮名)からメールが来た。知人ぞ知る、彼はマクラーレン在籍中に、とある事件を起こし、チョットした有名人になった「彼」である。V(仮名)と書かなくても、このサイトを隅々まで覗いて下さる方であれば、名前はバレバレなのだが。

とにかく、「メリークリスマス そして 新年おめでとう」という内容のメールだったのだが、こちらにしてみれば、「お前、祝ってて良いのかよ？ 大丈夫なのか??」

と、何だか逆に心配してしまうのだが、それでもとにかく、何をしているにしても、とりあえず生きているんだな、と。何せイギリスまで、そう易々と安否を確認しに行けるわけも無く、今となってはこういった便りだけが、V(仮名)の「その後」を知れる手段なのだから……。いずれにせよ、彼はレースが好きヤツだ。願わくば、イギリスの業界から干されるコト無く同じレーシング業界で生きていることを望んでやまない。良いヤツなのだから。

明けて新年。

晴れてD社に就職したK(仮名)君からのメールを読んだ。多忙ということもあり、なかなか会える機会も無かったのだが、結局、D社を退社し今はS社に籍を置いているという。近いうちにまた英国へ居を戻すそうである。

K(仮名)君はもともと、エフワンをやるべくして今まで奮闘していた。S社は残念ながら「エフワン」という世界とは少し違うレースの世界で戦っている。彼は、「いずれは、またエフワンの世界にもどりたい」と書いていた。思うに、きっとこの選択は悩んだに違いない。もしかすれば少しネガティブな思考もあったのではないだろうか。

しかし、老婆心ながら私は思うのだ。自分で考え、下した結果なのなら、どのような道であっても悔いることなど無い。むしろイロイロな業界、職種を経ることで得られる貴重な体験や人脈を活かして欲しい。逆に、そうやって様々な世界を垣間見れることが羨ましくも思う。

近年知合ったG(仮名)ちゃんは、レースが・・・というよりフォーミュラが？ 好きで好きで、結局、大学を卒業した後、近々イギリス留学すると言う。

ちなみに、G(仮名)ちゃんは女の子である。

いや、この際、性別は特に重要な意味は持たないのだけれど、それにしてもまた、突飛な世界に足を踏み入れようとしているのではないか！ 可哀想に・・・。

いやいや、むしろ「自分の好きなモノ」を見つけられた事実を喜ぼうではないか。

彼女は非常に頑張り屋さんである。どのような道を歩くにせよ、必ずや納得のいく人生を歩むに違いないのである。

アメリカのS(仮名)さんのメールには、今まで参戦していたNASCARレースから、チームとして正式に活動を停止する旨が書かれていた。

少しばかり寂しい内容ではあるが、これもまた、いた仕方が無い。ご当人が最も寂しいに違いないのだから。それよりも、現状でベストな決断を下されたのだ、と信じてやまない。だから私としては、むしろ新たなる門出を応援したいのである。これもまた道。

私はいま、レーシング業界にいる。紆余曲折、放浪のレース屋ではあるけれど。

この事が今の自分の存在意義であり、これが私の選んだ道だ。あと、どれだけこの道を歩けるのか。もしかすれば、遠い未来には別の道を見つけるかもしれない。

しかし今は、私はこの道を歩きたい。まだまだ道は険しく、先は長そうなのだ。

いずれにせよ、各々が自ら考え、自らの居場所を求めて自らの信じる道を歩いている。

こんなに素晴らしいことがあるだろうか。

ここに記せなかった多くの知人、友人についても同じである。

素晴らしいこの人々に、乾杯！（少し酔っぱらってます・・・）



[GO to TOP PAGE](#)